

アイ・オー・データとオレガがストレージの仮想化で協業 ～中小企業向けアプライアンスサーバーの開発に着手～

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:細野昭雄、以下、アイ・オー・データ)は、株式会社オレガ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:三好修、以下、オレガ)と協業し、Windows® Storage Server 2008 R2 搭載のネットワークハードディスク「LAN DISK Zシリーズ」と、オレガのストレージ仮想化ソフトウェア「VVAULT®」(呼称:ブイボルト)を組み合わせることにより、法人市場で求められる「仮想化」、「バックアップ」、「リカバリー」などの機能が手軽に利用できる環境を製品購入と同時に提供できるよう、両社で開発に着手したことを発表いたします。

IT 専門の調査会社 IDCJapan が 2011 年 6 月に発表した内容によると、2010 年度の国内サーバー市場は、対前年比 7.4%増の 737 億 9500 万円であり、その内 Windows サーバーの売上は 15%以上と大きく増加しており、市場のニーズが高まっております。これに合わせて、ハードウェア単体の提供ではなく、ソフトウェアと連携した「導入～運用～保守サービス」までの一貫したソリューションの提案も求められています。

こうした市場の要望にいち早くこたえるため、システム運用・管理コストの低減、システム管理者の作業負荷低減を実現する商品を共同で製品化をおこなうべく、協業を開始いたしました。

■ VVAULTについて

「VVAULT」は、Windows 上で複数のストレージを統合して仮想ドライブを構築する、ストレージ仮想化ソフトウェアです。2011 年 3 月の発表以来、無料版は 5 ヶ月間で既に 12,000 件を超えるダウンロードを記録しており、オレガの製品サポートサイト「カスタマーズ・スクエア」の登録数も 2,500 ユーザーを超えております。

<VVAULT の特長>

- ① Windows 上で接続可能なストレージを全て仮想統合
- ② 既存のファイルサーバや NAS (LAN 接続型ハードディスク) からオンラインでデータ移行可能

※「VVAULT」の詳細について:<http://vvault.jp/>

■ アイ・オー・データのWindows® Storage Server 2008 R2搭載モデル「LAN DISK Zシリーズ」



「HDL-Z4WSA シリーズ」



「HDL-Z2WSA シリーズ」



「HDL-Z2WSLP シリーズ」

【株式会社アイ・オー・データ機器について】

株式会社アイ・オー・データ機器は、1976年1月に創業の精密機器メーカーで、主にコンピュータの周辺機器を製造・販売しております。30年以上に渡り培ってきた技術により、ハードディスクをはじめとして、メモリー、メモリーカード、ネットワーク製品、液晶ディスプレイ、マルチメディア機器と幅広く豊富な製品をラインアップし、あらゆるユーザーのニーズに応え、時代を見据えた製品展開をしております。詳細な情報は、Webサイト<http://www.iodata.jp/>でご覧いただけます。

【株式会社オレガについて】

株式会社オレガは、オブジェクト指向技術に基づく全く新しいメッセージングソリューションを提供するために、2000年3月に設立されました。オレガは、B2Bコラボレーションを強力に推進するデジタルワークプレイス・ソフトウェアであるAlternaxや、放送局向け番組宣伝支援システムの番宣組、ストレージ仮想化ソフトウェアのVVAULTを開発・販売しています。詳細な情報は、Webサイト<http://www.orega.co.jp/>でご覧いただけます。

■本リリースに関するマスコミお問い合わせ先

株式会社アイ・オー・データ機器 広報担当：毘比野(ひびの)・渡辺

TEL:03-6859-1054

URL:<http://www.iodata.jp/>

株式会社オレガ 広報担当 小宮山

Tel.03-3267-0150/ Fax. 03-3267-0180

E-mail:info@orega.co.jp

URL:<http://www.orega.co.jp/>

VVAULT、Alternax 及び、番宣組は株式会社オレガの登録商標です。その他の企業名、製品名ならびにサービス名は、各社の登録商標または商標です。